

令和4年

老岐市議会定例会9月会議議案

(令和4年9月7日提出分)

令和4年壱岐市議会定例会9月会議議案

- 報告第11号 令和3年度壱岐空港ターミナルビル株式会社に係る経営状況の報告について
- 報告第12号 令和3年度株式会社壱岐カントリー倶楽部に係る経営状況の報告について
- 報告第13号 令和3年度公益財団法人壱岐栽培漁業振興公社に係る経営状況の報告について
- 報告第14号 令和3年度一般財団法人壱岐市開発公社に係る経営状況の報告について
- 報告第15号 令和3年度一般社団法人壱岐市ふるさと商社に係る経営状況の報告について
- 報告第16号 令和3年度壱岐市財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
- 議案第38号 壱岐市職員の定年等に関する条例の一部改正について
- 議案第39号 地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 議案第40号 壱岐市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 議案第41号 壱岐市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 議案第42号 令和4年度壱岐市一般会計補正予算（第7号）
- 議案第43号 令和4年度壱岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第44号 令和4年度壱岐市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第45号 令和4年度壱岐市下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第46号 令和4年度壱岐市三島航路事業特別会計補正予算（第1号）

- 議案第 47 号 令和 4 年度壱岐市農業機械銀行特別会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 48 号 令和 4 年度壱岐市水道事業会計補正予算（第 2 号）
- 認定第 1 号 令和 3 年度壱岐市一般会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 2 号 令和 3 年度壱岐市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 3 号 令和 3 年度壱岐市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 4 号 令和 3 年度壱岐市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 5 号 令和 3 年度壱岐市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 6 号 令和 3 年度壱岐市三島航路事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 7 号 令和 3 年度壱岐市農業機械銀行特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 8 号 令和 3 年度壱岐市水道事業会計欠損金の処理及び決算の認定について

報告第11号

令和3年度壱岐空港ターミナルビル株式会社に係る経営状況
の報告について

令和3年度壱岐空港ターミナルビル株式会社に係る経営状況につ
いて、地方自治法第243条の3第2項の規定により、別紙のとおり
報告する。

令和4年9月7日提出

壱岐市長 白川博一

第 58 期
事業報告書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

壱岐空港ターミナルビル株式会社

報 告

1. 庶務報告

(1) 官庁事項

ア. 令和3年5月14日 壱岐市長へ空港家屋に係る令和3年度固定資産税の減免申請を行いました。

イ. 令和4年3月23日 長崎県壱岐振興局長へターミナルビルなどの建物2件及び電源引込ケーブルなどの埋設物に係る工作物設置について空港土地使用許可申請を行いました。

使用許可期間は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの1カ年であります。

ウ. 令和4年3月23日 長崎県知事へ空港土地使用料の減免についてオリエンタルエブリッジ株式会社及びNHK長崎放送局貸付分の土地を除く空港土地使用料の免除申請を行いました。

免除期間は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの1カ年であります。

(2) 株主総会

ア. 令和3年5月21日 壱岐市郷ノ浦町 壱岐市役所郷ノ浦庁舎において、第57期定期総会を開催し、次の事項を付議しました。

第1号議案 第57期計算書類承認の件

本議案は、担当職員より説明し、原案どおり承認・可決されました。

第2号議案 取締役3名選任の件

取締役に、白川博一氏、黒崎勇氏、酒井誠二氏が選任、就任されました。

(3) 株 式

資 本 金	10,000,000 円
発行済株式総数	20,000 株
株 主 総 数	6 名
当 期 中 増 加 額	0 円
当期中株式移動数	400 株
当期中株主移動数	1 件

(4) 従 業 員

区 分	前期末	当 期 中		当 期 中		当期末
		就 任	内新任	辞 任	内退任	
取 締 役	3	3		3		3
(うち代表取締役)	(1)					(1)
監 査 役	1					1
計	4	3		3		4

2. 設 備

(1) 土 地
な し

(2) 建 物

名 称	目 的 又 は 用 途	面 積
ターミナルビル	航空代理店業務並びにその附帯業務	402.09 m ²
貨物取扱所	航空貨物取扱業務	69.89 m ²

貸借対照表

令和4年 3月31日

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現 金	0 円	未 払 金	569,884 円
預 金	6,180,070 円	預 り 金	300,000 円
未 収 金	247,695 円	流動負債合計	869,884 円
流動資産合計	6,427,765 円	負債合計	869,884 円
II 固定資産		(純資産の部)	
1 有形固定資産	4,617,114 円	I 株主資本	
建物・附属設備	3,997,109 円	資 本 金	10,000,000 円
構 築 物	368,823 円	資本剰余金	
工 器 具 備 品	251,182 円	資本準備金	0 円
2 無形固定資産	352,200 円	その他資本剰余金	0 円
電話加入権	352,200 円	資本剰余金合計	0 円
3 投資その他の資産	3,432,547 円	利益剰余金	
投資有価証券	3,432,547 円	利益準備金	1,840,000 円
保証金	0 円	その他利益剰余金	2,119,742 円
固定資産合計	8,401,861 円	任意積立金	10,020,000 円
		繰越利益剰余金	△ 7,900,258 円
		利益剰余金合計	3,959,742 円
		自己株式	0 円
		株主資本合計	13,959,742 円
		II 評価・換算差額等	
		その他有価証券評価差額	0 円
		評価・換算差額等合計	0 円
		III 新株予約権	0 円
		純資産合計	13,959,742 円
資産合計	14,829,626 円	負債・純資産合計	14,829,626 円

損 益 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

項 目			
経 常 損 益 の 部	営業損益の部	売 上 高 売 上 原 価 売上総利益 販売費及び一般管理費 営 業 利 益	1,534,354 円 0 円 1,534,354 円 2,601,100 円 △ 1,066,746 円
	営業外損益の部	営業外収益 受 取 利 息 受 取 配 当 金 雑 収 入 営業外収益合計 営業外費用 支 払 利 息 手 形 譲 渡 損 雑 支 出 営業外費用合計	 50 円 0 円 909,437 円 909,487 円 0 円 0 円 0 円 0 円
		経 常 利 益	△ 157,259 円
特 別 損 益 の 部		特 別 利 益 固 定 資 産 売 却 益 投 資 有 価 証 券 売 却 益 前 期 損 益 修 正 益 特別利益合計	 0 円 0 円 0 円 0 円
		特 別 損 失 固 定 資 産 除 去 損 減 損 損 失 特別損失合計	 0 円 0 円 0 円
		税引前当期純利益 法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額 当 期 純 利 益	 △ 157,259 円 109,900 円 0 円 △ 267,159 円

株主資本等変動計算書

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

(会社名) 豊岐空港ターミナルビル株式会社

千円

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金			自己 株式	株主資 本合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益 剰余金		利益 剰余金 合計		
						任意 積立金	繰越 利益 剰余金			
前期末残高	10,000	0	0	0	1,840	10,020	△ 7,633	4,227	0	14,227
当期変動額										
新株の発行										
剰余金の配当										
当期純利益							△ 267	△ 267		△ 267
自己株式の処分										
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)										
当期変動額合計	0	0	0	0	0	0	△ 267	△ 267	0	△ 267
当期末残高	10,000	0	0	0	1,840	10,020	△ 7,900	3,960	0	13,960

	評価・換算差額等		新株 予約権	純資産 合計
	その他 有価証 券評価 差額金	評価・ 換算差 額等 合計		
前期末残高	0	0	0	14,227
当期変動額				
新株の発行				
剰余金の配当				
当期純利益				△ 267
自己株式の処分				
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)				
当期変動額合計	0	0	0	△ 267
当期末残高	0	0	0	13,960

個 別 注 記 表

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しています。

II 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

539,202 円

III 損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引 営業取引

1,534,354 円

IV 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数

20,000 株

V その他の注記

以 上

主要勘定残高明細書

令和4年 3月31日

(1) 預金

種 類	残 高	預 け 先
普 通 預 金	5,874,059 円	十八親和銀行吉岐支店
〃	306,011 円	十八親和銀行吉岐中央支店
合 計	6,180,070 円	

(2) 未収金

相 手 方	残 高	摘 要
吉 岐 警 察 署	28,290 円	令和3年度賃貸料
オリエンタルエアブリッジ株式会社	104,770 円	賃貸料3月使用分
〃	110,595 円	電気料3月使用分
〃	4,040 円	水道料3月使用分
合 計	247,695 円	

(3) 有価証券

種 類	残 高	銘 柄 等
株 式	3,232,547 円	全日本空輸株式会社
〃	120,000 円	オリエンタルエアブリッジ株式会社
〃	80,000 円	株式会社吉岐カントリー倶楽部
合 計	3,432,547 円	

(4) 未払金

相 手 方	残 高	摘 要
吉 岐 市	84 円	後納郵便料3月分
板 川 木 工 所	569,800 円	
	円	
	円	
合 計	569,884 円	

(5) 預り金

相 手 方	残 高	摘 要
オリエンタルエアブリッジ株式会社	300,000 円	入居敷金
合 計	300,000 円	

固定資産明細表

令和4年 3月31日

資産の部	期首残高	当期増加額	当期減少額	減価償却費	期末残高
建物	4,193,759 円	0 円	0 円	203,470 円	3,990,289 円
附属設備	13,637 円	0 円	0 円	6,817 円	6,820 円
構築物	446,871 円	0 円	0 円	78,048 円	368,823 円
工器具備品	502,049 円	0 円	0 円	250,867 円	251,182 円
有形固定資産小計	5,156,316 円	0 円	0 円	539,202 円	4,617,114 円
電話加入権	352,200 円	0 円	0 円	0 円	352,200 円
無形固定資産小計	352,200 円	0 円	0 円	0 円	352,200 円
有価証券	3,432,547 円	0 円	0 円	0 円	3,432,547 円
保証金	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
投資等小計	3,432,547 円	0 円	0 円	0 円	3,432,547 円
固定資産合計	8,941,063 円	0 円	0 円	539,202 円	8,401,861 円

営業損益内訳書

(前期との比較表)

営業収益の部

科 目	当期決算額	前期決算額	比較増減	備考
賃 貸 料	1,534,354 円	1,430,730 円	103,624 円	
合 計	1,534,354 円	1,430,730 円	103,624 円	

営業費用の部

科 目	当期決算額	前期決算額	比較増減	備考
給与・賞与	0 円	0 円	0 円	
諸手当	0 円	0 円	0 円	
退職金	0 円	0 円	0 円	
福利厚生費	0 円	0 円	0 円	
賃 金	0 円	0 円	0 円	
会議費	0 円	0 円	0 円	
通信費	26,948 円	27,378 円	△ 430 円	
消耗品費	63,482 円	11,730 円	51,752 円	
図書印刷費	0 円	0 円	0 円	
宣伝広告費	0 円	0 円	0 円	
交際接待費	0 円	0 円	0 円	
会費負担金	20,330 円	20,440 円	△ 110 円	
水道光熱費	441,550 円	451,771 円	△ 10,221 円	
清掃衛生費	120,000 円	198,808 円	△ 78,808 円	
修繕費	1,207,550 円	1,719,300 円	△ 511,750 円	
賃借料	103,635 円	102,060 円	1,575 円	
保険料	66,923 円	66,923 円	0 円	
減価償却費	539,202 円	405,494 円	133,708 円	
租税公課費	10,600 円	0 円	10,600 円	
寄付金	0 円	0 円	0 円	
販売経費	0 円	0 円	0 円	
雑 費	880 円	880 円	0 円	
合 計	2,601,100 円	3,004,784 円	△ 403,684 円	

監 査 報 告 書

壱岐空港ターミナルビル株式会社

代表取締役 白 川 博 一 殿

令和4年4月28日に壱岐空港ターミナルビル株式会社の第58期事業年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日迄）の事業報告、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び附属明細書を監査した結果、適法に処理、記載されていると認める。

以 上

令和4年4月28日

壱岐空港ターミナルビル株式会社

監査役 齊 藤 季 之



報告第12号

令和3年度株式会社壱岐カントリー倶楽部に係る経営状況の
報告について

令和3年度株式会社壱岐カントリー倶楽部に係る経営状況につい
て、地方自治法第243条の3第2項の規定により、別紙のとおり
報告する。

令和4年9月7日提出

壱岐市長 白川博一

決 算 報 告 書

(第 39 期)

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

株式会社 壱岐カントリー倶楽部

長崎県壱岐市勝本町新城西触1645

営業報告

当社の第39期(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務概要並びに貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書を次のとおり報告いたします。

○当社の業務概要について

新型コロナ(COVID-19)は2019年末中国・武漢市での第1症例報告、そしてWHOによるパンデミック宣言以来3年目に入ろうとしています。その間、コロナとの共存生活の為「三密の回避」「マスクの着用」「不要不急の外出自粛」等の基本対応は定着したものの、感染不拡大の切り札となる「ワクチン接種」は変異株の発生により後追い状態にあります。また、コロナ禍の経済は一部に「巣ごもり需要」が生じたものの、飲食業、観光業を中心に深刻なダメージを受けております。

当社39期はこうした厳しい環境下でのスタートとなりました。年間を通してコロナウイルスの感染状況を注視しながらの営業となりました。その対象地域は長崎県内をもとより、当地の地理的要因から福岡市の状況もウォッチしました。コロナ禍のこうした状況では、あれもこれもと多くの営業施策を望むことはできませんでした。しかしながら、営利法人特に壱岐市第三セクターである以上求められる健全化目標達成へのステップを弛めることはできません。

先ず、コロナ感染者を出さないため、感染対策の徹底を第一義としました。コロナ禍という時代への閉塞感や健康指向の高まりから、ゴルフ・キャンプ・トレッキング等に人気が集中しております。特にゴルフ場は「三密フリー」で感染リスクが低いことから、当ゴルフ場も好調を維持し入場者は増加しております。それだけに感染のリスクヘッジが不可欠となりました。入場時の「発熱チェック」「手指消毒」を徹底しました。食堂は空席を設け「人・人」間の距離を確保しました。また島民ゴルフ大会等大型コンペや子供の日のゴルフ場解放イベントも中止し、食堂の使用を止め弁当対応もしました。入場者以上に従業員、特にフロント、食堂等接客に携わる人員については日常生活を含めた感染対策を指導しました。

次に収益体質の構築による繰越欠損の解消を目標としました。
ゴルフ場は卸・小売業と違い、装置型の事業体です。仕入等の変動費が小さく、費用は殆どが固定費となります。
固定費は入場者の多少に影響されずほぼ一定となります。
従って利益創造のポイントは入場者の増加に依ることとなります。
入場者数は、台風、長雨、猛暑等天候に左右されますが、プレーヤー数が限られた当地では如何にリピート率を上げるかが鍵となりました。一流ゴルフ場の様なサービスはできませんが、親切な対応に努め、気持ち良いひと時を提供する事がリピート率向上の王道と考え、その徹底に邁進いたしました。
結果、入場者は前々期(新体制発足・コロナ発生)より今期まで毎年849名、604名 各々増加することとなりました。

○当社の決算状況について

当社喫緊の課題は純資産合計額が資本金額を割り込む、いわゆる繰越欠損の解消にありました。
今期の純利益は11,616千円で、平成17年の民事再生申請以来過去最高の益出しとなりました。
この結果11,616千円の純利益で繰越欠損11,445千円を吸収し、僅かですが171千円の利益剰余金を計上することができました。
永年の懸案を今期ようやく達成することができましたし、一周遅れのマラソンから脱し本当の意味で再生へのスタート台に立ったと言えるのではないのでしょうか。

貸借対照表では資産・負債共 利益繰入による変化のみとなっております。
固定資産の一部が減少していますが、これは減価償却等経常の行為によるものです。
損益計算書では入場者数増加を反映し売上高は対前年比 114.5%、7百万円増加し62百万円を計上しました。営業利益は販売費・一般管理費は固定費ですので、売上増加分がグロスで寄与し対前年比 373.5%、8百万円増加し11百万円となりました。
最終的に第39期の当期利益は前年を6,058千円上回る11,616千円を計上しました。
因みに税金についてはこれまで法人地方税182千円のみでしたが、今期は税法上の繰損を上回る益出しの為法人事業税を含め1,508千円納税することとなりました。

第37期以降今期までコロナ禍に支えられた好調な決算となりましたが不安材料がないわけではありません。

具体的には

- ・長びくコロナ禍による景気全般の後退
- ・国力低下(?)による円安の進行
- ・ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー・穀物高騰
- ・顕著となってきたスタグフレーションの進行

等 景気後退のサインは枚挙にいと間がありません。

仮に本格的な不景気の到来時にはゴルフは他の生活必需業に劣後することから、ゴルフ事業そのものの先細りが懸念されます。

更に“2025年問題”もゴルフに強い影響を及ぼすと考えられています。

“2025年問題”とは、2025年に団魂の世代全員が75才の後期高齢者に達するというものです。

現在のゴルフ業界の活況はシニア層の下支えが大きく貢献しております。

シニアゴルファーの後期高齢者入りを境にゴルフリタイアの激増が見込まれ急速なゴルフ人口の減少が予想されるというものです。

平均年齢の高い当地ではこの傾向はより早く、より多いことが考えられます。対策を急がなければなりません。

また事業の継続的発展の為には従業員の確保が絶対条件となります。

福利厚生を含めた従業員の処遇の改善を画り、長幼序とした組織ではなく若く積極的な人材の登用を目指します。

○定時株主総会(年1回)

- ・令和3年6月30日 壱岐カントリー倶楽部 本社で実施
- ・第38期営業報告及び計算書類の報告の件
- ・第38期株主資本等変動計算書の報告の件
- ・剰余金処分の件

○取締役会(年4回)壱岐カントリー倶楽部本社で実施(議案は省略)

- ・令和3年6月23日
- ・令和3年7月4日
- ・令和3年11月17日
- ・令和4年3月3日

○監査役の業務

- ・令和3年度全期取締役会へ出席し、執行状況と業務について監査
- ・令和2年度 棚卸監査
令和3年4月1日 壱岐カントリー倶楽部本社で実施
- ・令和2年度 決算監査
令和3年6月21日 壱岐カントリー倶楽部 本社で実施

○従業員構成(令和4年3月31日現在)

- 事務所 支配人(社長兼務 1名)
- 事務フロント 2名
- レストラン 1名(事務フロント兼務)
- コース管理 7名(時間給4名) 3月31日退職1名
- 合計 11名

○会員状況(令和4年3月31日)

- ・島内会員 184名+休眠会員 229名(島外会員含む)=413名
(内:法人会員 109社)
- ・年会費 メンバー会員 165名(172件)×6,000円=1,032,000円
- ・年間・39会員 支払い対象者 94名×10,000円=940,000円

○株式の状況 (令和4年3月31日現在)

株主数 14名

株主名	持株数	持株比率
壱岐市	1,320	36.67
品川晃一郎	1,000	27.78
品川護郎	568	15.78
壱岐開発株式会社	300	8.33
辻川更司	100	2.78
井川 武	80	2.22
松嶋 泰	80	2.22
株玄海モータース	60	1.67
玄海酒造(株)	40	1.11
白川重家(有)	20	0.56
(有)上田屋商店	20	0.56
壱岐空港ターミナルビル	4	0.11
オリエンタルエアブリッジ(株)	4	0.11
九州郵船(株)	4	0.11
合 計	3,600	100.00

○その他

・第 33 回 芦辺町ゴルフ大会 令和 3 年 7 月 18 日

・第 26 回 島民ゴルフ大会 令和 3 年 11 月 14 日

・第 27 回 島民ゴルフ大会 令和 4 年 3 月 14 日

コロナ感染防止のため中止

・歳末チャリティ大会 令和 3 年 12 月 12 日

社会福祉法人「結いの会」へ 2 万円寄付

貸借対照表

【資産の部】		令和4年3月31日現在				(単位円)	
科目	当期	当期 構成比	前期末	前年 構成比	差額	前年 対比	
【流動資産】	【 33,991,774】	41.9	【 17,744,053】	26.7	【 16,247,721】	191.6	
現金	1,212,365	1.5	633,346	1.0	579,019	191.4	
預金	27,432,098	33.8	15,156,210	22.8	12,275,888	181.0	
ﾌﾟﾚﾐｱﾑ商品券	0		8,000	0.0	▲8,000		
商品	1,204,571	1.5	690,947	1.0	513,624	174.3	
立替金	0		11,400	0.0	▲11,400		
未収入金	4,142,740	5.1	1,244,150	1.9	2,898,590	333.0	
【固定資産】	【 47,096,704】	58.1	【 48,671,060】	73.3	【 ▲1,574,356】	96.8	
(有形固定資産)	(45,171,954)	55.7	(47,357,893)	71.3	(▲2,185,939)	95.4	
建物	2,042,384	2.5	2,090,624	3.1	▲48,240	97.7	
構築物	355,214	0.4	424,916	0.6	▲69,702	83.6	
機械装置	752,045	0.9	1,651,684	2.5	▲899,639	45.5	
コース勘定	17,714,000	21.8	17,714,000	26.7	0	100.0	
車両運搬具	462,763	0.6	1,585,511	2.4	▲1,122,748	29.2	
工具器具備品	19	0.0	45,629	0.1	▲45,610	0.0	
立ち木	7,695,329	9.5	7,695,329	11.6	0	100.0	
土地	16,150,200	19.9	16,150,200	24.3	0	100.0	
(無形固定資産)	(1,351,150)	1.7	(434,585)	0.7	(916,565)	310.9	
電話加入権	434,585	0.5	434,585	0.7	0	100.0	
ソフトウェア	916,565	1.1	0		916,565		
(投資その他の資産)	(573,600)	0.7	(878,582)	1.3	(▲304,982)	65.3	
投資有価証券	0		18,182	0.0	▲18,182		
前払費用	573,600	0.7	860,400	1.3	▲286,800	66.7	
資産合計	81,088,478	100.0	66,415,113	100.0	14,673,365	122.1	

貸借対照表

【負債・純資産の部】

令和 4 年 3 月 31 日 現在

(単位 円)

科 目	当 期	当期 構成比	前 期 末	前年 構成比	差 額	前年 対 比
【 流 動 負 債 】	【 7,410,708 】	9.1	【 4,353,654 】	6.6	【 3,057,054 】	170.2
買 掛 金	86,254	0.1	110,225	0.2	▲23,971	78.3
未 払 金	1,984,350	2.4	53,636	0.1	1,930,714	999.9
商 品 券	99,500	0.1	160,500	0.2	▲61,000	62.0
未 払 消 費 税	1,730,100	2.1	1,333,500	2.0	396,600	129.7
未 払 給 与	1,484,340	1.8	1,304,955	2.0	179,385	113.7
預 り 金	517,764	0.6	1,208,338	1.8	▲690,574	42.8
未 払 法 人 税 等	1,508,400	1.9	182,500	0.3	1,325,900	826.5
【 固 定 負 債 】	【 1,506,562 】	1.9	【 1,506,562 】	2.3	【 0 】	100.0
長期借入金(再生債権)	1,506,562	1.9	1,506,562	2.3	0	100.0
負 債 合 計	8,917,270	11.0	5,860,216	8.8	3,057,054	152.2
【 株 主 資 本 】	【 72,171,208 】	89.0	【 60,554,897 】	91.2	【 11,616,311 】	119.2
資 本 金	72,000,000	88.8	72,000,000	108.4	0	100.0
(利益剰余金)	(171,208)	0.2	(▲11,445,103)	▲17.2	(11,616,311)	▲1.5
[その他利益剰余金]	[171,208]	0.2	[▲11,445,103]	▲17.2	[11,616,311]	▲1.5
別 途 積 立 金	1,803,630	2.2	1,803,630	2.7	0	100.0
繰越利益剰余金	▲1,632,422	▲2.0	▲13,248,733	▲19.9	11,616,311	12.3
純 資 産 合 計	72,171,208	89.0	60,554,897	91.2	11,616,311	119.2
負 債 ・ 純 資 産 合 計	81,088,478	100.0	66,415,113	100.0	14,673,365	122.1

損益計算書

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	当 期	当期 構成比	前 期 末	前年 構成比	差 額	前年 対比
【 売 上 高 】	【 62,082,639 】	100.0	【 54,197,953 】	100.0	【 7,884,686 】	114.5
売 上 高	63,570,457	102.4	55,634,771	102.7	7,935,686	114.3
売上値引戻り高	▲1,487,818	▲2.4	▲1,436,818	▲2.7	▲51,000	103.5
【 売 上 原 価 】	【 2,228,644 】	3.6	【 2,764,259 】	5.1	【 ▲535,615 】	80.6
期首棚卸高	690,947	1.1	753,184	1.4	▲62,237	91.7
レストラン仕入	2,311,038	3.7	2,170,783	4.0	140,255	106.5
用品・ホール他仕入	431,230	0.7	531,239	1.0	▲100,009	81.2
合 計	3,433,215	5.5	3,455,206	6.4	▲21,991	99.4
期末棚卸高	▲1,204,571	▲1.9	▲690,947	▲1.3	▲513,624	174.3
売上総利益金額	59,853,995	96.4	51,433,694	94.9	8,420,301	116.4
【販売費及び一般管理費】	【 48,551,959 】	78.2	【 48,407,381 】	89.3	【 144,578 】	100.3
営業利益金額	11,302,036	18.2	3,026,313	5.6	8,275,723	373.5
【 営 業 外 収 益 】	【 1,771,764 】	2.9	【 2,709,186 】	5.0	【 ▲937,422 】	65.4
受 取 利 息	179	0.0	72	0.0	107	248.6
還 付 金	11	0.0	3	0.0	8	366.7
雑 収 入	1,771,574	2.9	2,709,111	5.0	▲937,537	65.4
【 営 業 外 費 用 】	【 0 】		【 2,762 】	0.0	【 ▲2,762 】	
雑 損 失	0		2,762	0.0	▲2,762	
経常利益金額	13,073,800	21.1	5,732,737	10.6	7,341,063	228.1
【 特 別 利 益 】	【 50,911 】	0.1	【 7,273 】	0.0	【 43,638 】	700.0
投資有価証券売却益	50,911	0.1	7,273	0.0	43,638	700.0
税引前当期純利益金額	13,124,711	21.1	5,740,010	10.6	7,384,701	228.7
法 人 税 等	1,508,400	2.4	182,500	0.3	1,325,900	826.5
当期純利益金額	11,616,311	18.7	5,557,510	10.3	6,058,801	209.0

販売費及び一般管理費自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	当 期	当期 構成比	前 期 末	前年 構成比	差 額	前年 対比
【 人 件 費 】	【 23,848,427 】	38.4	【 24,561,032 】	45.3	【 ▲712,605 】	97.1
役 員 報 酬	1,800,000	2.9	1,950,000	3.6	▲150,000	92.3
給 与 手 当	10,581,549	17.0	9,866,088	18.2	715,461	107.3
賃 金	6,656,899	10.7	7,976,686	14.7	▲1,319,787	83.5
雑 給	1,588,559	2.6	1,266,018	2.3	322,541	125.5
法 定 福 利 費	2,766,953	4.5	3,068,555	5.7	▲301,602	90.2
福 利 厚 生 費	454,467	0.7	433,685	0.8	20,782	104.8
【 経 費 】	【 24,703,532 】	39.8	【 23,846,349 】	44.0	【 857,183 】	103.6
外 注 費	3,763,636	6.1	2,258,182	4.2	1,505,454	166.7
通 信 費	232,224	0.4	247,505	0.5	▲15,281	93.8
運 賃	73,682	0.1	50,000	0.1	23,682	147.4
寄 付 金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	100.0
備 品 費	11,645	0.0	217,800	0.4	▲206,155	5.3
交 際 費	68,149	0.1	123,183	0.2	▲55,034	55.3
借 上 料	403,109	0.6	285,455	0.5	117,654	141.2
コ ー ス 管 理 費	9,567,086	15.4	7,890,294	14.6	1,676,792	121.3
広 告 宣 伝 費	1,155,969	1.9	1,284,761	2.4	▲128,792	90.0
保 険 料	333,440	0.5	267,320	0.5	66,120	124.7
修 繕 費	112,536	0.2	16,910	0.0	95,626	665.5
水 道 光 熱 費	1,794,031	2.9	2,025,449	3.7	▲231,418	88.6
燃 料 費	531,315	0.9	441,042	0.8	90,273	120.5
消 耗 品 費	408,725	0.7	630,907	1.2	▲222,182	64.8
租 税 公 課	1,078,014	1.7	1,081,500	2.0	▲3,486	99.7
負 担 金	168,240	0.3	130,060	0.2	38,180	129.4
会 議 費	23,056	0.0	0		23,056	
減 価 償 却 費	3,041,474	4.9	5,684,632	10.5	▲2,643,158	53.5
雑 費	1,917,201	3.1	1,191,349	2.2	725,852	160.9
合 計	48,551,959	78.2	48,407,381	89.3	144,578	100.3

株主資本等変動計算書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

(単位：円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	72,000,000	1,803,630	▲ 13,248,733	▲ 11,445,103	60,554,897	60,554,897
当期変動額						
当期変動額合計	0	0	11,616,311	11,616,311	11,616,311	11,616,311
当期末残高	72,000,000	1,803,630	▲ 1,632,422	171,208	72,171,208	72,171,208

主要勘定残高明細書

(1) 預金

金融機関名	支店名	種類	期末残高	摘要
十八親和銀行	沓岐支店	普通預金	23,632,427	
十八親和銀行	沓岐中央支店	普通預金	3,674,803	
九州信用漁協	長崎統括支店	普通預金	124,868	勝本漁協
合計			27,432,098	

(2) 未収入金

相手方		種類	期末残高	摘要
沓岐市	指定管理料	翌月決済	2,108,590	
JCB,VISA他		翌月決済	534,920	
PAYPAY		翌月決済	1,499,230	
合計			4,142,740	

(3) 買掛金・未払金

買掛金・相手方		種類	期末残高	摘要
太陽商事	レストラン	買掛金	30,340	
ヤマグチ	レストラン	買掛金	26,266	
土肥増商店	レストラン	買掛金	15,230	
日本食研	レストラン	買掛金	14,418	
合計			86,254	

未払金・相手方		種類	期末残高	摘要
GCメンテナンス	カート代	未払金	1,076,350	
沓岐市農業機械銀行	委託料	未払金	828,000	
久間水産	カート運送費	未払金	80,000	
合計			1,984,350	

未払給料		種類	期末残高	摘要
従業員		未払給料	1,484,340	3月分給料
合計			1,484,340	

未払消費税		種類	期末残高	摘要
沓岐税務署			1,730,100	
合計			1,730,100	

未払法人税等		種類	期末残高	摘要
沓岐税務署		法人税	847,600	法人税
沓岐税務署		法人税	87,200	地方法人税
長崎県		法人税	60,900	法人県民税
長崎県		法人税	311,600	法人事業税
沓岐市		法人税	201,100	法人市民税
合計			1,508,400	

(4) 借入金

相手方		種類	期末残高	摘要
品川晃一郎		民事再生	1,287,180	
品川護郎		民事再生	159,852	
井川 武		民事再生	27,750	
(株) ガイア		民事再生	31,780	
合計			1,506,562	

監査報告

令和4年5月15日監査を実施し、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第39期 令和3年度 事業年度の貸借対照表、損益計算書及び付属明細書を精査した結果、企業会計の基準に基づき適法に処理され、財産及び損益の状況を適法に表示しているものと認めます。

また取締役の職務執行に関する不正行為又は法令もしくは定款に反する重大な事実は認められませんでした。

以上、監査結果を報告いたします。

令和4年5月15日

株式会社 壱岐カントリー倶楽部

監査役 松本 陽治

監査役 中谷 忠司

報告第13号

令和3年度公益財団法人壱岐栽培漁業振興公社に係る経営状況の
報告について

令和3年度公益財団法人壱岐栽培漁業振興公社に係る経営状況につい
て、地方自治法第243条の3第2項の規定により、別紙のとおり報告
する。

令和4年9月7日提出

壱岐市長 白川博一

令和 3 年度経営状況報告書

公益財団法人壱岐栽培漁業振興公社

【役員名簿】

令和4年3月31日現在

区分	氏名	住所	役職名
理事長	大久保 照享	吉岐市勝本町勝本浦383番地1	吉岐市漁業協同組合長 会長
理事	田中 忠明	吉岐市芦辺町諸吉東触44番地	郷ノ浦町漁協 参事
理事	村井 篤雄	吉岐市勝本町東触1520番地	勝本町漁協 参事
理事	赤木 茂弘	吉岐市芦辺町箱崎大左右触511番地2	箱崎漁協 参事
理事	平田 博昭	吉岐市芦辺町諸吉東触473番地	吉岐東部漁協 参事
理事	豊永 英徳	吉岐市芦辺町中野郷仲触1530番地	石田町漁協 参事
計	6名		
監事	安永 光幸	吉岐市石田町筒城仲触1844番地	石田町漁協 代表理事組合長
監事	山内 英樹	吉岐市郷ノ浦町初山西触53番地1	吉岐市 水産課課長補佐
計	2名		

【評議員名簿】

氏名	住所	役職名
本村 高一	吉岐市郷ノ浦町東触342番地4	吉岐振興局 農林水産部長
谷口 実	吉岐市郷ノ浦町牛方触839番地15	吉岐市 農林水産部長
松嶋 要次	吉岐市石田町筒城西触613番地	吉岐市 水産課長
大久保 敏範	吉岐市勝本町勝本浦366番地2	吉岐市漁業協同組合長会 事務局長
中山 等	吉岐市郷ノ浦町渡良浦267番地	郷ノ浦町漁協 代表理事組合長
小楠 彰人	吉岐市芦辺町瀬戸浦145番地	箱崎漁協 代表理事組合長
浦田 和男	吉岐市芦辺町芦辺浦636番地16	吉岐東部漁協 代表理事組合長
熊本 安裕	吉岐市勝本町坂本触89番地2	勝本町漁協 理事
中村 清	吉岐市石田町印通寺浦469番地69	石田町漁協 理事
計9名		

令和 3 年度事業報告

1. 基金の造成

平成 11 年度より 14 年度までの 4 ヶ年で、長崎県及び壱岐市(旧 4 町)より運用財産としてそれぞれ 400,000,000 円ずつ 800,000,000 円の出捐がありました。平成 14 年 12 月 27 日において長崎県出資団体あり方検討委員会最終提言により基金の造成を中断し、昨年度に引き続き地域栽培漁業推進基金支援事業を実施しました。

2. 事業の概要

壱岐地域における沿岸性魚種の放流種苗を安定的に確保し、地域栽培漁業の持続的な発展を図るため、種苗放流事業を実施しました。

(1)事業内容：種苗放流事業

- ・ 壱岐市管内 5 漁協に対し、アワビ種苗各 8,000 個、合計 40,000 個を放流しました。

(2)事業費算出基礎

- ・ 種苗購入費

アワビ(30mm)	55 円/個 × 40,000 個 =	2,200,000 円
小計		2,200,000 円
消費税相当額	2,200,000 円 × 0.10 =	220,000 円
合計		2,420,000 円

- ・ 財源内訳

1.基金運用益	700,000,000 円 × 0.252% =	1,773,665 円
2.基金支援事業助成額	200,000,000 円 × 0.252% =	504,000 円
	(内訳：県 252,000 円、市 126,000 円、漁協 126,000 円)	
3.他会計振替額 (法人会計より)		142,335 円
合計		2,420,000 円

(3)事業内訳

(単位：円)

事業種目	実施内容	事業費	経費負担区分	
			運用益・助成金	他会計振替額
種苗放流事業	・ アワビ 40,000 個購入 (30 mmサイズ)	2,420,000	基金運用益	142,335
			1,773,665	
			長崎県助成金	
			252,000	
			壱岐市助成金	
126,000				
管内 5 漁協助成金				
126,000				

令和 3 年度収支決算書

公益財団法人壱岐栽培漁業振興公社

貸借対照表
令和4年3月31日時点

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	493,598	405,469	88,129
流動資産合計	493,598	405,469	88,129
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2)特定資産			
運用財産積立貯金	700,000,000	700,000,000	0
特定資産合計	700,000,000	700,000,000	0
(3)その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	800,000,000	800,000,000	0
資産合計	800,493,598	800,405,469	88,129
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
長崎県補助金	400,000,000	400,000,000	0
壱岐市補助金	400,000,000	400,000,000	0
指定正味財産合計	800,000,000	800,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(700,000,000)	(700,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	493,598	405,469	88,129
(うち基本財産への充当額)	(493,598)	(405,469)	(88,129)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	800,493,598	800,405,469	88,129
負債及び正味財産合計	800,493,598	800,405,469	88,129

貸借対照表内訳表
令和4年3月31日時点

(単位：円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計	収 益 事 業 等 会 計	法 人 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	0		0		0
普通預金	0		493,598		493,598
流動資産合計	0	0	493,598	0	493,598
2. 固定資産					
(1)基本財産					
定期預金	0		100,000,000		100,000,000
基本財産合計	0	0	100,000,000	0	100,000,000
(2)特定資産					
運用財産積立貯金	700,000,000		0		700,000,000
特定資産合計	700,000,000	0	0	0	700,000,000
(3)その他固定資産	0		0		0
固定資産合計	700,000,000	0	100,000,000	0	800,000,000
資産合計	700,000,000	0	100,493,598	0	800,493,598
II 負債の部					
1. 流動負債	0		0		0
2. 固定負債	0		0		0
負債合計	0	0	0	0	0
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
長崎県補助金	400,000,000		0		400,000,000
壱岐市補助金	300,000,000		100,000,000		400,000,000
指定正味財産合計	700,000,000	0	100,000,000	0	800,000,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	()	(100,000,000)	()	(100,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(700,000,000)	()	(0)	()	(700,000,000)
2. 一般正味財産	0	0	493,598	0	493,598
(うち基本財産への充当額)	(0)	()	(493,598)	()	(493,598)
(うち特定資産への充当額)	(0)	()	(0)	()	(0)
正味財産合計	700,000,000	0	100,493,598	0	800,493,598
負債及び正味財産合計	700,000,000	0	100,493,598	0	800,493,598

正味財産増減計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	253,380	260,000	△ 6,620	
基本財産受取利息	253,380	260,000	△ 6,620	1億円×0.252%×367日
② 特定資産運用益	1,773,665	1,820,000	△ 46,335	
特定資産受取利息	1,773,665	1,820,000	△ 46,335	7億円×0.252%×367日
③ 受取補助金等	252,000	260,000	△ 8,000	
基金支援事業補助金	252,000	260,000	△ 8,000	県 2億円×1/2×0.252%
④ 受取負担金	252,000	260,000	△ 8,000	
基金支援事業地元負担金	252,000	260,000	△ 8,000	市・漁協 2億円×1/2×0.252%
⑤ 事業収益	0	0	0	
事業収益	0	0	0	
⑥ 雑収入	4	4	0	
普通預金受取利息	4	4	0	
経常収益計	2,531,049	2,600,004	△ 68,955	
(2) 経常費用				
① 事業費	2,420,000	2,420,000	0	
種苗購入費	2,420,000	2,420,000	0	
② 管理費	1,920	33,130	△ 31,210	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	770	640	130	
消耗品費	0	29,260	△ 29,260	
印刷製本費	0	0	0	
賃貸料	0	0	0	
雑費	1,150	3,230	△ 2,080	
③ 積立預金支出	0	0	0	
④ 予備費	21,000	0	21,000	
予備費	21,000	0	21,000	
経常費用計	2,442,920	2,453,130	△ 10,210	
当期経常増減額	88,129	146,874	△ 58,745	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	88,129	146,874	△ 58,745	
一般正味財産期首残高	405,469	258,595	146,874	
一般正味財産期末残高	493,598	405,469	88,129	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	800,000,000	800,000,000	0	
指定正味財産期末残高	800,000,000	800,000,000	0	
III 正味財産期末残高	800,493,598	800,405,469	88,129	

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位：円)

科 目	実施事業等会計(公益目的事業会計)			収益 事業等 会計	法人会計	内部 取引 消去	合 計
	栽培漁業支援事業	共通	小 計				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	0		0		253,380		253,380
基本財産受取利息	0		0		253,380		253,380
② 特定資産運用益	1,773,665		1,773,665		0		1,773,665
特定資産受取利息	1,773,665		1,773,665		0		1,773,665
③ 受取補助金等	252,000		252,000		0		252,000
基金支援事業補助金	252,000		252,000		0		252,000
④ 受取負担金	252,000		252,000		0		252,000
基金支援事業地元負担金	252,000		252,000		0		252,000
⑤ 事業収益	0		0		0		0
事業収益	0		0		0		0
⑥ 雑収入	0		0		4		4
普通預金受取利息	0		0		4		4
経常収益計	2,277,665	0	2,277,665	0	253,384	0	2,531,049
(2) 経常費用							
① 事業費	2,420,000		2,420,000		0		2,420,000
種苗購入費	2,420,000		2,420,000		0		2,420,000
② 管理費	0		0		1,920		1,920
会議費	0		0		0		0
旅費交通費	0		0		0		0
通信運搬費	0		0		770		770
消耗品費	0		0		0		0
印刷製本費	0		0		0		0
賃貸料	0		0		0		0
雑費	0		0		1,150		1,150
③ 積立預金支出	0		0		0		0
④ 予備費	0		0		21,000		21,000
予備費	0		0		21,000		21,000
経常費用計	2,420,000	0	2,420,000	0	22,920	0	2,442,920
当期経常増減額	△ 142,335	0	△ 142,335	0	230,464	0	88,129
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0		0		0		0
(2) 経常外費用	0		0		0		0
当期経常外増減額	0		0		0		0
他会計振替額	152,000		152,000		△ 152,000		0
当期一般正味財産増減額	9,665	0	9,665	0	78,464	0	88,129
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	405,469	0	405,469
一般正味財産期末残高	9,665	0	9,665	0	483,933	0	493,598
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	700,000,000	0	700,000,000	0	100,000,000	0	800,000,000
指定正味財産期末残高	700,000,000	0	700,000,000	0	100,000,000	0	800,000,000
III 正味財産期末残高	700,009,665	0	700,009,665	0	100,483,933	0	800,493,598

附属明細書
令和4年3月31日時点

(単位：円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
	基本財産計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産	定期預金	700,000,000	0	0	700,000,000
	特定財産計	700,000,000	0	0	700,000,000

財産目録
令和4年3月31日時点

(単位：円)

科 目		場 所	使 用 目 的 等	金 額
流動資産	現金	なし	運転資金として	0
	預金	普通預金 長崎県信漁連	運転資金として	493,598
流 動 資 産 合 計				493,598
固定資産	基本財産 定期預金	定期預金 長崎県信漁連	運用利息を法人会計(管理費)の財源として使用している。	100,000,000
	特定資産 運用財産積立貯金	定期預金 長崎県信漁連	運用利息を栽培漁業推進事業の財源として使用している。	700,000,000
固 定 資 産 合 計				800,000,000
資 産 合 計				800,493,598

監査報告書

公益財団法人沓岐栽培漁業振興公社

理事長 大久保 照享 様

令和4年5月2日

公益財団法人沓岐栽培漁業振興公社

監事 安永光亨 

監事 山内英樹 

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行並びに法令で定めるところにより監査を実施いたしました。

その方法及びその内容並びに監査意見について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に係る不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産の増減内容について、すべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

上記のとおりご報告申し上げます。

令和4年8月8日

公益財団法人老岐栽培漁業振興公社

理事長 大久保 照享

報告第14号

令和3年度一般財団法人壱岐市開発公社に係る経営状況の報告について

令和3年度一般財団法人壱岐市開発公社に係る経営状況について、地方自治法第243条の3第2項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和4年9月7日提出

壱岐市長 白川博一

令和3年度 一般財団法人壱岐市開発公社事業報告

令和3年度においては、令和2年度に引き続き新型コロナウイルスの影響を受け、一時的な休業、営業時間の短縮をせざるを得ない状況となりました。

ワクチン・検査パッケージが適用されたツアーの催行、長崎県、壱岐市による宿泊応援キャンペーンにおける収益の確保、テイクアウトの実施、国、県、市等の給付金を活用しながら経営を維持しつつ、その上でコロナ収束後を見据えた受け入れ態勢強化、経営環境の急激な悪化に対応し雇用を守る経営を行いました。

また、令和3年度においては、施設運営に係る経費の高騰と幼児に対する費用の状況を踏まえ、宿泊料及び食事料について所要の改正をいたしました。

収入においては、前年度実績の96%となり、決算額においても、令和2年度に引き続き約649万円の赤字となっています。

一方、支出においては、ロシアのウクライナ侵攻に伴う原材料費の更なる値上げ、新型コロナウイルス感染予防策として購入する消耗品、備品等への支出増加に伴い、仕入れの見直しを図り支出を抑える努力をしているところです。

【営業報告】

1. 旅行会社利用者

宿泊プラン

単位 人

旅行会社	令和3年度	令和2年度	対比 (R2年度)
クラブツーリズム	501	220	228 %
九州郵船	62	101	61 %
壱岐市観光連盟	184	173	106 %
タビックス	0	14	0 %
西鉄旅行	0	20	0 %
阪急交通社	1,071	1,180	91 %
オアシス	11	42	26 %
旅の輪九州	15	98	15 %
キントンツアーズ	77	45	171 %

昼食利用

単位 人

旅行会社	令和3年度	令和2年度	備考(利用組数)
クラブツーリズム	217	162	11組
阪急交通社	3,010	5,835	137組
タビックス	47	262	3組

2. インターネット予約サイト利用者

単位 人

ネット会社	令和3年度	令和2年度	対比（R2年度）
楽天	797	823	98%
じゃらん	20	458	50%
Booking.com	149	93	160%
るるぶ	26	26	100%
エキスペディア	82	18	456%
一休	74	122	61%
ゆこゆこ	6	76	8%

ワクチン・検査パッケージが適用されたツアーが催行されるようになり、大手旅行会社のツアーは増加傾向であるが、全体的に旅行会社商品よりも個人旅行者が増加傾向にあります。また、令和2年度に引き続き新型コロナウイルスの影響を受け、キャンセルが相次ぎました。

令和3年度 国民宿舎壱岐島荘利用状況(前年対比)

(単位:人)

(単位:人)

宿泊者数					休憩者数				
月度	本年度	前年度	増減	対比	月度	本年度	前年度	増減	対比
4月	462	35	427	1320.0%	4月	485	559	△ 74	86.8%
5月	183	19	164	963.2%	5月	241	731	△ 490	33.0%
6月	233	588	△ 355	39.6%	6月	340	573	△ 233	59.3%
7月	608	969	△ 361	62.7%	7月	425	824	△ 399	51.6%
8月	571	765	△ 194	74.6%	8月	559	705	△ 146	79.3%
9月	233	577	△ 344	40.4%	9月	354	708	△ 354	50.0%
10月	732	783	△ 51	93.5%	10月	610	812	△ 202	75.1%
11月	871	838	33	103.9%	11月	743	1,123	△ 380	66.2%
12月	709	472	237	150.2%	12月	818	987	△ 169	82.9%
1月	435	146	289	297.9%	1月	825	390	435	211.5%
2月	190	186	4	102.2%	2月	249	530	△ 281	47.0%
3月	600	611	△ 11	98.2%	3月	612	927	△ 315	66.0%
計	5,827	5,989	△ 162	97.3%	計	6,261	8,869	△ 2,608	70.6%

(単位:人)

(単位:人)

宴会利用者数					食堂利用者数				
月度	本年度	前年度	増減	対比	月度	本年度	前年度	増減	対比
4月	10	0	10	-	4月	667	224	443	297.8%
5月	6	4	2	150.0%	5月	251	398	△ 147	63.1%
6月	24	263	△ 239	9.1%	6月	246	630	△ 384	39.0%
7月	44	286	△ 242	15.4%	7月	674	701	△ 27	96.1%
8月	32	87	△ 55	36.8%	8月	666	773	△ 107	86.2%
9月	13	69	△ 56	18.8%	9月	318	975	△ 657	32.6%
10月	125	204	△ 79	61.3%	10月	916	1,772	△ 856	51.7%
11月	185	305	△ 120	60.7%	11月	1,467	2,186	△ 719	67.1%
12月	477	335	142	142.4%	12月	735	1,761	△ 1,026	41.7%
1月	145	7	138	2071.4%	1月	436	170	266	256.5%
2月	20	0	20	-	2月	117	156	△ 39	75.0%
3月	81	100	△ 19	81.0%	3月	560	390	170	143.6%
計	1,162	1,660	△ 498	70.0%	計	7,053	10,136	△ 3,083	69.6%

議案第2号

令和3年度一般財団法人老岐市開発公社決算について

1 公社収入及び支出

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(1) 収入の部

(単位:円)

科 目	決算額(a)	前年度決算 (c)	達成率 (a/c)	年間予算額 (d)	達成率 (a/d)
経常収益・・・①	125,846,623	131,596,735	96%	168,970,590	74%
基本財産運用益	253	1,046	24%	1,000	25%
事業収益	102,018,879	122,087,644	84%	168,687,390	60%
雑収益	23,827,491	9,508,045	251%	282,200	8443%
経常外収益・・・②	0	0	0%	0	0%
収入 計 (①+②)	125,846,623	131,596,735	96%	168,970,590	74%

(2) 支出の部

(単位:円)

科 目	決算額(a)	前年度決算(c)	執行率 (a/c)	年間予算額 (d)	執行率 (a/d)
経常費用・・・①	132,269,804	145,227,032	91%	168,768,100	78%
事業費	126,890,274	139,685,245	91%	162,687,800	78%
管理費	5,379,530	5,541,787	97%	6,080,300	88%
経常外費用・・・②	71,000	71,000	100%	121,500	58%
支出 計 (①+②)	132,340,804	145,298,032	91%	168,889,600	78%

(単位:円)

当期経常増減額	△ 6,494,181	△ 13,701,297	47%	80,990	0%
---------	-------------	--------------	-----	--------	----

決算書(正味財産増減様式)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計 (特定寄附)	その他会計		法人会計 (管理)	合計(a)	前年度 決算(c)	決算 対比 (a/c)	予算(d)	予算 対比 (a/d)	備 考 ※(他) その他事業
		壱岐島荘	その他事業							
1 I 一般正味財産増減の部										
2 1. 経常増減の部										
3 (1) 経常収益										
4 基本財産運用益	0	53	0	200	253	1,046	24%	1,000	25%	
5 基本財産受取利息				200	200	1,002	20%	1,000	20%	
6 特別財産受取利息		53			53	44	120%			退職金分利息
7 事業収益	0	100,345,529	1,673,350	0	102,018,879	122,087,644	84%	168,687,390	60%	
8 宿泊収益		26,638,585			26,638,585	27,503,158	97%	38,202,170	70%	
9 休憩収益		2,965,766			2,965,766	4,414,975	67%	6,337,440	47%	
10 食事収益		45,138,376			45,138,376	52,436,741	86%	82,204,690	55%	
11 酒類及び飲料収益		5,167,774			5,167,774	6,364,600	81%	14,768,750	35%	
12 売店収益		11,962,312			11,962,312	19,964,330	60%	12,406,000	96%	
13 遊具収益		33,900			33,900	26,500	128%	103,010	33%	貸竿セット、エサ
14 備品貸与料		366,450			366,450	338,922	108%	1,260,390	29%	カラオケ、寝具、浴衣
15 手数料収益		178,096	61,850		239,946	280,317	86%	332,550	72%	壱岐チャリ(他)、たばこ、自販機
16 消費税収入金		7,894,270			7,894,270	8,924,401	88%	11,238,690	70%	
17 サンドーム受託収益			1,611,500		1,611,500	1,833,700	88%	1,833,700	88%	
18 雑収益	0	23,827,491	0	0	23,827,491	9,508,045	251%	282,200	8443%	
19 受取利息		212			212	251	84%			
20 雑収益		23,827,049			23,827,049	9,507,794	251%	282,200	8443%	空瓶、コピー、写真撮影プリント
21 退職引当金取崩益					0	0				
22 還付金		230			230	0				
23 経常収益計	0	124,173,073	1,673,350	200	125,846,623	131,596,735	96%	168,970,590	74%	

決算書(正味財産増減様式)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	実施事業等会計 (特定寄附)	その他会計		法人会計 (管理)	合計(a)	前年度 決算(c)	決算 対比 (a/c)	予算(d)	予算 対比 (a/d)	備考 ※(他) その他事業
		壱岐島荘	その他事業							
24	(2) 経常費用									
25	事業費	0	1,631,165	0	1,631,165	1,631,165	91%	1,631,165	78%	
26	期首棚卸高		1,169,334		1,169,334	2,214,950	53%	1,500,000		
27	食事原材料費		18,494,585		18,494,585	20,953,922	88%	34,525,900	54%	
28	酒類及び飲料費		2,322,655		2,322,655	2,866,741	81%	6,941,300	33%	
29	売店原材料費		9,483,524		9,483,524	15,005,583	63%	9,924,800	96%	
30	期末棚卸高		△ 1,417,918		△ 1,417,918	△ 1,169,334	121%	△ 1,500,000	95%	
31	給料手当		7,650,561	105,398	7,755,959	11,364,563	68%	13,688,800	57%	
32	職員手当		12,276,148	162,084	12,438,232	9,638,847	129%	11,306,000	110%	
33	賃金		30,565,956	1,095,000	31,660,956	32,558,525	97%	33,537,100	94%	
34	退職金				0	0				退職金取崩益より
35	退職給付費用		911,113		911,113	909,988	100%	1,000,000	91%	
36	法定福利費		5,990,003	39,117	6,029,120	6,771,025	89%	6,670,000	90%	
37	福利厚生費		56,730		56,730	227,071	25%	296,000	19%	定期健診他
38	会議費		40,070		40,070	0		60,000	67%	
39	広告宣伝費		477,950		477,950	289,500	165%	490,000	98%	会報、新聞、標識掲載
40	旅費交通費		341,993		341,993	52,960	646%	540,000	63%	宣伝広報活動、職員研修
41	通信運搬費		545,693	18,340	564,033	893,562	63%	1,033,800	55%	
42	減価償却費		1,282,523		1,282,523	403,501	318%	200,000	641%	
43	消耗什器備品費		983,563		983,563	576,179	171%	200,000	492%	
44	消耗品費		4,432,598	51,347	4,483,945	4,899,260	92%	4,938,000	91%	
45	事務用品費		45,689	5,711	51,400	58,630	88%	47,000	109%	サントーム 10%
46	修繕費		1,187,169		1,187,169	1,414,505	84%	1,000,000	119%	温泉ポンプ・車両修繕・サントームトイ
47	印刷製本費		511,500		511,500	113,440	451%	100,000	512%	
48	燃料費		2,767,045	25,246	2,792,291	2,573,293	109%	3,500,000	80%	
49	光熱水料費		5,983,733	50,822	6,034,555	6,361,568	95%	7,560,000	80%	
50	賃借料		2,821,852		2,821,852	2,936,489	96%	2,975,000	95%	複合機、カラオケ、厨房機器等
51	洗濯リース料		2,426,323		2,426,323	2,552,392	95%	3,530,000	69%	
52	保険料		400,390	78,100	478,490	483,044	99%	423,000	113%	
53	租税公課		3,679,750		3,679,750	5,115,700	72%	6,139,000	60%	印紙、消費税、他税金
54	支払負担金		551,882		551,882	500,382	110%	719,000	77%	年会費、温泉分析
55	支払い寄付				0	0		200,000	0%	
56	委託費		2,417,530		2,417,530	2,524,000	96%	2,606,000	93%	除草、電気保安管理、エレベーター等
57	交際費		58,172		58,172	18,656	312%	120,000	48%	御礼、香典
58	衛生費		505,399		505,399	173,177	292%	420,000	120%	館内清掃
59	環境費		30,000		30,000	30,000	100%	50,000	60%	花壇花代他
60	支払手数料		5,606,373		5,606,373	5,972,518	94%	7,453,100	75%	しまとく・クーポン・カード
61	支払利息		30,273		30,273	0				
62	除却損				0	5	0%			減価償却処分
63	雑費		628,948		628,948	400,603	157%	494,000	127%	ゴミ処理、新聞、車検検査費

決算書(正味財産増減様式)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計 (特定寄附)	その他会計		法人会計 (管理)	合計(a)	前年度 決算(c)	決算 対比 (a/c)	予算(d)	予算 対比 (a/d)	備 考 ※(他) その他事業
		壱岐島荘	その他事業							
64	管理費			5,379,530	5,379,530	5,541,787	97%	6,080,300	88%	
65	役員報酬			710,000	710,000	610,000	116%	710,000	100%	
66	給料手当			1,264,721	1,264,721	1,773,710	71%	2,000,000	63%	支配人・経理 30%
67	職員手当			1,944,988	1,944,988	1,626,821	120%	1,760,000	111%	〃
68	退職給付費用			185,777	185,777	185,777	100%	90,000	206%	支配人・経理 35%
69	法定福利費			469,352	469,352	517,462	91%	570,000	82%	支配人・経理 30%
70	会議費			4,900	4,900	15,860	31%		#DIV/0!	
71	旅費交通費				0	8,900	0%	10,000	0%	
72	通信運搬費			25,207	25,207	30,068	84%	27,000	93%	電話料・郵便料 10%
73	事務用消耗品			5,711	5,711	6,515	88%	13,000	44%	法人 10%
74	租税公課			11,264	11,264	10,934	103%	11,000	102%	印紙税
75	支払負担金			36,800	36,800	14,800	249%	38,000	97%	商工会・法人会会費等
76	委託費			719,560	719,560	726,860	99%	850,000	85%	会計業務委託、ソフト保守
77	支払手数料			1,250	1,250	1,100	114%	1,300	96%	振込手数料
78	雑費				0	12,980	0%			
79	経常費用計	0	125,259,109	1,631,165	5,379,530	132,269,804	91%	168,768,100	78%	
80	当期経常増減額	0	△ 1,086,036	42,185	△ 5,379,330	△ 6,423,181	47%	202,490	-3172%	
81	2. 経常外増減の部									
82	(1) 経常外収益									
83	経常外収益計					0	0	0		
84	(2) 経常外費用									
85	経常外費用計									
86	当期経常外増減額									
87	他会計振替額	0	△ 5,337,145	△ 42,185	5,379,330	0	0	0		
88	税引前当期一般正味財産増減額	0	△ 6,423,181	0	0	△ 6,423,181	47%	202,490	-3172%	
89	法人税、住民税及び事業税		71,000			71,000	100%	121,500	58%	
90	当期一般正味財産増減額	0	△ 6,494,181	0	0	△ 6,494,181	47%	80,990		
91	一般正味財産期首残高		17,467,053		5,101,530	22,568,583	62%	34,283,484	66%	
92	一般正味財産期末残高	0	10,972,872	0	5,101,530	16,074,402	71%	34,364,474	47%	
93	II 指定正味財産増減の部									
94	当期指定正味財産増減額		0	0	0	0		0		
95	指定正味財産期首残高	0	10,000,000	0	0	10,000,000	100%	10,000,000	100%	
96	指定正味財産期末残高	0	10,000,000	0	0	10,000,000	100%	10,000,000	100%	
97	III 正味財産期末残高	0	20,972,872	0	5,101,530	26,074,402	80%	44,364,474	59%	

貸借対照表

令和4年3月31日現在
(単位: 円)

科 目	当年度	前年度決算時	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	2,340,458	1,970,471	369,987
預 金	22,675,852	18,968,472	3,707,380
未収金	196,299	316,412	△ 120,113
未収消費税		396,900	△ 396,900
売掛金	4,614,598	3,453,271	1,161,327
仮払金他	3,450		3,450
貯蔵品	1,417,918	1,169,334	248,584
流動資産合計	31,248,575	26,274,860	4,973,715
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産小計	10,000,000	10,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当金資産	7,332,628	6,235,738	1,096,890
特定資産小計	7,332,628	6,235,738	1,096,890
(3)その他固定資産			
建物付属設備	344,294	407,533	△ 63,239
機械及び装置	2	2	0
車両運搬具	2	2	0
器具備品			0
投資有価証券	20,000	20,000	0
差入保証金	200,000	200,000	0
その他固定資産小計	564,298	627,537	△ 63,239
固定資産合計	17,896,926	16,863,275	1,033,651
資産合計	49,145,501	43,138,135	6,007,366
II 負債の部			
1. 流動負債			
仕入買掛金	1,590,252	1,095,252	495,000
経費未払金	2,117,798	2,244,788	△ 126,990
預り金	926,321	922,774	3,547
前受金			0
未払法人税等	71,000	71,000	0
未払消費税	1,033,100		1,033,100
流動負債合計	5,738,471	4,333,814	1,404,657
2. 固定負債			
長期借入金	10,000,000		10,000,000
退職給付引当金	7,332,628	6,235,738	1,096,890
固定負債合計	17,332,628	6,235,738	11,096,890
負債合計	23,071,099	10,569,552	12,501,547
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	16,074,402	22,568,583	△ 6,494,181
正味財産合計	26,074,402	32,568,583	△ 6,494,181
負債及び正味財産合計	49,145,501	43,138,135	6,007,366

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定率法で行っている。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

(3) リース取引の処理方法

・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	6,235,738	1,096,890	0	7,332,628
小 計	6,235,738	1,096,890	0	7,332,628
合 計	16,235,738	1,096,890	0	17,332,628

5. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	0
小 計	10,000,000	10,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	7,332,628	0	0	7,332,628
小 計	7,332,628	0	0	7,332,628
合 計	17,332,628	10,000,000	0	7,332,628

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物附属設備	3,011,836	2,667,542	344,294
機械及び装置	1,049,760	1,049,758	2
車両運搬具	1,188,000	1,187,998	2
器具備品	0	0	0
合 計	5,249,596	4,905,298	344,298

8. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし。

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

11. 重要な後発事象


該当なし。


監査報告書

一般財団法人 老岐市開発公社
理事長 品川 洋毅 殿

令和4年5月19日

一般財団法人 老岐市開発公社

監事 小山田省三 

監事 篠崎昭子 

私たちは、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など、必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会その他重要な会議に出席し理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など、必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の損益及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

報告第15号

令和3年度一般社団法人壱岐市ふるさと商社に係る経営状況の
報告について

令和3年度一般社団法人壱岐市ふるさと商社に係る経営状況につい
て、地方自治法第243条の3第2項の規定により、別紙のとおり報
告する。

令和4年9月7日提出

壱岐市長 白川博一

令和3年度経営状況報告

一般社団法人壱岐市ふるさと商社

一般社団法人苓崎市ふるさと商社

令和3年度 事業報告

【1】法人概要

- 設立期日 平成29年8月1日
- 事業概要 苓岐産品の市外飲食店等への卸売販売、催事出展等
- 体制
 - 役員
理事4名、監事2名
 - 事務局
3名（市職員1名、商社職員2名）

【2】事業実績

- 取扱品目 約320品目
- 主な取扱商品 苓岐牛、農産品、農産加工品、鮮魚、水産加工品、苓岐焼酎等

- 卸売事業
 - 主な出荷先 東京、大阪、福岡の飲食店等
 - 主な取引商品 苓岐牛、水産加工品、たまご、ゆず製品、鮮魚、苓岐焼酎等

- 通販事業
 - 開設日 平成30年3月1日
 - 販売品目 55品目

- 催事・フェアへの出展
 - 出展数 7回
 - 主な催事 西原商会商談会（7/28）、九州探検隊魅力発信マルシェ物産展 in 博多大丸天神店（10/9～10/10）、Vファーレン長崎物産展（11/28）、フードストアソリューションズフェア2021（12/2～12/4）、博多座観光物産展（12/8）

 - 主なフェア 日比谷松本楼レストランフェア（11/1～11/30）、博多ニューコマツ東京日本橋店苓岐フェア（11/15～12/31）

○売上実績

■令和3年度売上目標額 25,000,000円

■令和3年度売上実績額 32,349,259円

■令和4年度売上目標額 50,000,000円

○売上の推移

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
売上額	5,657,182	29,630,918	42,277,992	27,850,274	32,349,259
対前年比	—	523%	142%	65%	116%

	R4年度 (目標)				
売上額	50,000,000				
対前年比	154%				

令和 3 年度決算報告

一般社団法人壱岐市ふるさと商社

令和3年度 壱岐市ふるさと商社 決算総括表

歳入

No.	項 目	決 算 額	備 考
1	地域商社運営補助金	22,605,401	
2	事業収入	32,349,259	
3	雑収入	1,801,415	預金利息等、給付金含む
4	前年度繰越金	23,166,354	基金含む
		79,922,429	

歳出

No.	項 目	決 算 額	備 考
1	特別会計経常経費	22,605,997	詳細は別紙決算書参照
2	一般会計経常経費	25,998,610	〃
3	受託会計経常経費	2,278,100	〃
4	法人税、住民税及び事業税	1,211,300	〃
5	消費税	367,400	〃
		52,461,407	

歳入合計 79,922,429

歳出合計 52,461,407

次年度繰越金 27,461,022

★地域商社運営補助金・・・22,605,401円

財源・・・地方創生推進交付金、壱岐市一般財源

地方創生推進交付金対象額・・・21,257,102円

(国庫補助額 10,628,551円、市負担 10,628,551円)

※但し、市負担部分は普通交付税・特別交付税にて充当される)

※地方創生推進交付金は、長崎県との広域連携事業で令和2年度から新たに3年間交付決定を受けている。

予算比較正味財産増減計算書【一般会計】

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人売岐市ふるさと商社

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	26,900,000	29,412,259	2,512,259
売上・受託収益	0	0	0
雑収益	200,000	1,800,816	1,600,816
受取利息	0	190	190
給付金・支援金	200,000	1,800,626	1,600,626
経常収益計	27,100,000	31,213,075	4,113,075
(2) 経常費用			
期首棚卸高	0	1,728,247	
商品仕入高	20,000,000	22,907,542	2,907,542
期末棚卸高		△ 1,979,457	
通信運搬費	2,500,000	2,567,348	67,348
委託費	45,000	39,600	△ 5,400
消耗品費	600,000	304,667	△ 295,333
会議費	300,000	21,589	△ 278,411
修繕費	0	9,900	9,900
印刷製本費	0	96	96
広告宣伝費	0	17,855	17,855
光熱水料費	20,000	0	△ 20,000
賃借料	50,000	630	△ 49,370
保険料	6,000	3,770	△ 2,230
租税公課費	3,000	0	△ 3,000
支払手数料	350,000	376,823	26,823
雑費	6,000	0	△ 6,000
経常費用計	23,880,000	25,998,610	2,118,610
当期経常増減額	3,220,000	5,214,465	1,994,465
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外費用計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振込額	939,000	658,903	△ 280,097
当期一般正味財産増減額	4,159,000	5,873,368	1,714,368
法人税、住民税及び事業税	1,500,000	1,211,300	△ 288,700
消費税	500,000	367,400	△ 132,600
一般正味財産増減額	2,159,000	4,294,668	2,135,668
一般正味財産期首残高	13,166,354	13,166,354	0
一般正味財産期末残高	15,325,354	17,461,022	2,135,668
II 指定正味財産増減の部			
基金期首残高	10,000,000	10,000,000	0
基金期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	25,325,354	27,461,022	2,135,668

予算比較正味財産増減計算書【受託事業会計】

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人老岐市ふるさと商社

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	2,900,000	2,937,000	37,000
売上・受託収益	2,900,000	2,937,000	37,000
雑収益	0	3	3
受取利息	0	3	3
雑収益	0	0	0
経常収益計	2,900,000	2,937,003	37,003
(2) 経常費用			
事業費	1,961,000	2,278,100	317,100
委託費	0	0	0
仕入高	0	1,323,000	1,323,000
臨時雇賃金	0	0	0
会議費	0	0	0
旅費交通費	220,000	0	△ 220,000
通信運搬費	294,000	0	△ 294,000
消耗品費	697,000	454,000	△ 243,000
賃借料	0	0	0
広告宣伝費	550,000	500,000	△ 50,000
諸謝金	0	0	0
支払手数料	2,000	1,100	△ 900
市繰入金	0	0	0
租税公課費	0	0	0
雑費	198,000	0	△ 198,000
管理費	0	0	0
経常費用計	1,961,000	2,278,100	317,100
当期経常増減額	939,000	658,903	△ 280,097
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	939,000	658,903	△ 280,097
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
他会計振込額	△ 939,000	△ 658,903	280,097
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
受託正味財産期末残高	0	0	0

予算比較正味財産増減計算書【特別会計】

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人 苓崎市ふるさと商社

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取補助金等	36,100,000	22,605,401	△ 13,494,599
受取苓崎市補助金	36,100,000	22,605,401	△ 13,494,599
雑収益	0	596	596
受取利息	0	96	96
雑収益	0	500	500
経常収益計	36,100,000	22,605,997	△ 13,494,003
(2) 経常費用			
事業費	33,700,000	21,257,102	△ 12,442,898
給料手当	9,640,000	8,171,802	△ 1,468,198
臨時雇賃金	500,000	54,450	△ 445,550
法定福利費	1,536,000	1,344,862	△ 191,138
旅費交通費	4,100,000	690,390	△ 3,409,610
旅費交通費(費用弁償)	500,000	134,740	△ 365,260
通信運搬費	900,000	760,602	△ 139,398
消耗什器備品費	300,000	59,400	△ 240,600
消耗品費	2,100,000	1,423,077	△ 676,923
修繕費	300,000	114,425	△ 185,575
印刷製本費	550,000	416,656	△ 133,344
燃料費	300,000	139,399	△ 160,601
光熱水料費	370,000	274,636	△ 95,364
賃借料・リース料	2,839,000	2,546,947	△ 292,053
保険料	154,790	154,790	0
委託費	4,150,000	387,200	△ 3,762,800
広告宣伝費	4,500,000	4,581,576	81,576
支払手数料	500,000	0	△ 500,000
雑費	460,210	2,150	△ 458,060
管理費	2,400,000	1,348,895	△ 1,051,105
会議費	500,000	430,599	△ 69,401
旅費交通費	100,000	0	△ 100,000
通信運搬費	40,000	37,620	△ 2,380
賃借料・リース料	150,000	90,010	△ 59,990
租税公課費	170,000	127,102	△ 42,898
消耗品費	200,000	0	△ 200,000
支払負担金	50,000	57,400	7,400
委託費	462,000	506,000	44,000
支払手数料	575,000	93,164	△ 481,836
雑費	153,000	7,000	△ 146,000
経常費用計	36,100,000	22,605,997	△ 13,494,003
当期経常増減額	0	0	0

貸借対照表

令和4年3月31日現在

一般社団法人 岩崎市ふるさと商社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	40,541,263	31,604,640	8,936,623
売掛金	2,100,970	2,377,964	△ 276,994
未収入金	0	1,722,000	△ 1,722,000
前払金	125,173	428,951	△ 303,778
商品	1,979,457	1,728,247	251,210
立替金	20,516	412,245	△ 391,729
貯蔵品	470	2,878	△ 2,408
流動資産合計	44,767,849	38,276,925	6,490,924
資産合計	44,767,849	38,276,925	6,490,924
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	1,542,693	1,198,460	344,233
未払金	14,481,834	12,279,711	2,202,123
未払法人税等	1,282,300	1,632,400	△ 350,100
流動負債合計	17,306,827	15,110,571	2,196,256
負債合計	17,306,827	15,110,571	2,196,256
III 正味財産の部			
基金	10,000,000	10,000,000	0
一般正味財産	17,461,022	13,166,354	4,294,668
正味財産合計	27,461,022	23,166,354	4,294,668
負債及び正味財産合計	44,767,849	38,276,925	6,490,924

監査報告書

一般社団法人 苓崎市ふるさと商社
代表理事 眞鍋陽晃様

令和4年5月26日

一般社団法人 苓崎市ふるさと商社

監事 久々 隆

監事 篠崎 昭子

私は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しましたが、その方法及び結果について次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

令和3年度業務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討しました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

事業報告及びその附属明細書は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

報告第16号

令和3年度壱岐市財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第2条第1項の規定により、令和3年度壱岐市財政健全化判断比率及び資金不足比率を、監査委員の意見を付して報告する。

令和4年9月7日提出

壱岐市長 白川博一

■ 令和3年度 健全化判断比率の状況

(単位:%)

地方公共団体 コード	都道府県名	市区町村名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
422100	長崎県	壱岐市	—	—	6.6	22.8

(単位:%)

標準財政規模 (千円)	うち臨時財政対策債 発行可能額	早期健全化基準	12.96	17.96	25.0	350.0
	12,931,064	430,500	財政再生基準	20.00	30.00	35.0

※実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合、及び実質公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合は「—」で記載。

■ 令和3年度 資金不足比率の状況

(単位:%)

地方公共団体 コード	都道府県名	市区町村名	下水道事業特別会計	三島航路事業特別会計	水道事業会計
422100	長崎県	壱岐市	—	—	—

※資金不足額が生じていない場合は「—」で記載。

令和3年度

壱岐市財政健全化判断比率
及び資金不足比率審査意見書

壱岐市監査委員

令和3年度壱岐市財政健全化判断比率 及び資金不足比率審査意見書

第1 審査の内容

本審査は、壱岐市監査基準及び全国都市監査委員会が定める都市監査基準に準拠し、健全化判断比率等について、その算定の基礎となる事項を記載した書類が、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に適合し、適正に作成されているか審査した。

第2 審査の種類

健全化判断比率等審査

第3 審査の対象

令和3年度壱岐市会計（一般会計、特別会計、水道事業会計）

第4 審査の実施内容

- 1 実施日 令和4年7月26日
- 2 場 所 壱岐市役所郷ノ浦庁舎
- 3 従事した監査委員 吉田 泰夫、斉藤 和秀、殿川 穂
- 4 審査の手続 審査に付された健全化判断比率及び資金不足比率について、その算定の基礎となる各事項を記載した書類と記載の数値等を証憑書類に基づき、職員の説明又は報告を求め、突合、確認等により審査した。

第5 審査の結果

1 健全化判断比率 (単位：%)

区 分	令和3年度		令和2年度	
	壱岐市	早期健全化基準	壱岐市	早期健全化基準
(1)実質赤字比率	—	12.96	—	13.00
(2)連結実質赤字比率	—	17.96	—	18.00
(3)実質公債費比率	6.6	25.0	6.7	25.0
(4)将来負担比率	22.8	350.0	32.8	350.0

※表中の「—」は、実質赤字額及び連結実質赤字額がないことによるものである。

(1) 実質赤字比率

一般会計及び農業機械銀行特別会計における実質収支はいずれも黒字であり、実質赤字比率は△5.76%となっている。

(2) 連結実質赤字比率

その他の一般会計以外の特別会計（公営企業に係る特別会計を除く。）における実質収支は黒字であり、また公営企業会計における資金不足も生じていない。したがって、連結実質赤字比率は△13.48%となっている。

(3) 実質公債費比率

令和3年度の実質公債費比率を単年度で比較すると、前年度に比べ0.37ポイント増となり悪化している。主な要因は、合併特例事業の償還開始による元利償還金の額の増加や交付金、譲与税の減少によるものである。

なお、3カ年平均で比較すると、0.1ポイント減の6.6%となり改善している。

※実質公債費比率（単年度）

令和元年度	7.59810%
令和2年度	5.98499%
令和3年度	6.35151%

(4) 将来負担比率

令和3年度決算においては、公営企業債繰入見込額の減少及び標準財政規模の増加等により、前年度に比べ10.0ポイント減の22.8%となっている。

2 資金不足比率

(単位：%)

区 分	令和3年度		令和2年度	
	老岐市	経営健全化基準	老岐市	経営健全化基準
下水道事業会計	—	20.0	—	20.0
三島航路事業会計	—			
水道事業会計	—			

※表中の「—」は、資金不足額がないことによるものである。

公営企業ごとの、資金の不足額の事業の規模に対する比率であり、いずれの会計においても資金不足は生じておらず、資金不足比率はない。

第6 審査意見

- 1 審査に付された財政健全化判断比率及び資金不足比率の算定基礎となる書類は、法令等に従って正確に作成され、健全化判断比率及び資金不足比率いずれも基準以内であり、適正であると認められる。